

～未来へつなぐ 住みよい興田～

興田地区振興会だより



No.82 令和4年8月25日
連絡先 興田市民センター内
振興会事務局 74-2201

第2回 理事会から

「おきた夏まつり」やむなく中止

7月22日（金）第2回の理事会を開きました。

第1四半期の活動報告、予算執行状況の他、コロナ禍での「おきた夏まつり」の開催について議論しました。その結果、まだ日があるため開催可否については役員会に委ねるとの結論でしたが、7月25日の三役会議でやむ

なく中止することといたしました。感染が増え続けていることや、周辺地域の祭りが軒並み中止を決定していることから判断しました。

若者や高校生が中心になって準備してきましたので、中止は非常に残念でした。来年に繋げてほしいと期待します。

第3回 理事会から

興田出張所の在り方について議論深める

8月19日に第3回の理事会を開きました。

市から出されている大東地域内の出張所について来年4月より開庁日と時間が縮小する案について、ワークショップ形式で話し合いを行いました。



資料説明する市民課の職員

当日は市の職員に出席いただき、資料により説明をいただいた後、グループに分かれ話し合いました。

市からは「興田出張所は週3日開設する」という案が出ていますが、住民サービス低下を極力抑えるため、「指定管理による従来通りの運営」



ワークショップの様子

や「時間を短縮してでも毎日開設」などの意見をまとめ、後日市に要望することになりました。

9月には住民説明会が予定されていますので、詳しくは興田市民センターだより「清流の里」をご覧ください。

ワークショップ形式の話し合いとは？

参加者全員で一つの議題について考え、相互の意見の一致を図るのに適した話し合いの一種です。ワークショップという言葉は、本来は「作業場」「仕事場」を意味します。現代では、参加者の主体性を重視した体験型のもの全般を指す言葉として広まっています。

島型形式に机を配置し、5～6名で話し合いをするのが適切と言われており、「ファシリテーター」と呼ばれる話し合いの軌道修正を行う人物を各島に配置するのが特徴です。

ワークショップ形式の話し合いをすると、ただ誰かの話を聞くだけでなく、周囲と協力して話を進める必要が出てくるため、参加者に当事者意識が生まれるという利点があります。

楽しく学ぶ! 川遊び教室 自然体験学習【川編】

8月11日(木・祝)に、川崎防災センター(川崎町)下の北上川を会場に、川遊び教室(教育文化部会主催・興田市民センター共催)を開催しました。

当初砂鉄川での川遊びを予定していましたが、この日は水位が高く急遽北上川の浅瀬で行うことに。FRP 船の長生丸に乗って、会場まで運んでいただきました。

参加者18名のうち、11名が川に入り、水圧による水流の強さや、安全な川の遊び方を学びました。スタンドアップパドルボート

や、水切りにも挑戦。ほぼ初体験の参加者は大盛り上がりでした。また、化石や水生生物探しでは、地域の自然の豊かさを体感することができました。



全身を使って川を感じました。

不定期
連載



ソバ試験栽培

産業振興部会では、今年度からソバに関する取り組みを行っており、その一環としてソバの試験栽培も進行しています。栽培場所は、大東開発センター隣の休耕田です。試験栽培は、興田地域の産業振興の一助とし、特産品化を目指すことが目的で行っています。収穫したソバは製粉所にて製粉してもらい、「そば打ち道場」にて使用する予定です。

7月上旬から圃場整備し、7月30日に種蒔きを行いました。8月25日時点で約45cmにまで成長しています。自動播種機を使用して種蒔きをしたソバと、手でばら蒔いたソバで、成長の速さに大きな違いが出ました。今後の活動にご注目ください。



自動播種機



手で蒔いたところ



8月15日の様子

3a(300㎡)の範囲に「にじゆたか」2kg程蒔きました



花芽

8月22日の様子

次回掲載予告

福祉講演会 シニアは地域のフロンランナー ～おだやかな地域社会をめざして～

日時 | 令和4年10月11日(火)
午後2時開演

講師 | NPO 法人まごごろネット
理事 臼澤良一氏

詳細は来月の振興会だよりにて!



ごあいさつ 新職員自己紹介

はじめまして。畠山 杏花(はたけやま あいか)と申します。ご縁があり皆様と一緒に働かせていただくことになりました。諸々未経験のため、至らない点が多々あるかと存じますが、興田に貢献できるように一生懸命頑張ります。どうぞご指導のほど、よろしくお願いいたします。

おいしく減塩！ 5つのポイント！

1 食材そのものが持つ味わいを活かす

うま味、甘み、香り、風味など・・・
本来、旬の食材は味わい豊かです。塩などの調味料は、食材が持つ良さを引き立てるものと考え、素材の味わいが楽しめる範囲での味付けを心がけましょう。



3 カリウムを取り入れる

カリウムは体の中の摂り過ぎた塩分を排出してくれる栄養素で、野菜や果物などに含まれています。塩分を控えるだけではなく、食事や間食にカリウム豊富な食材を食べましょう。

3 適量をバランス良く食べる！

肉や魚などの主菜のおかずの量が増えると、味付けに使う塩分量も増えてしまいがち・・・。

ご飯や野菜のおかずなども、バランス良く食べましょう。食べ過ぎないことは、塩分量を抑えることにもつながります。汁物は具たくさんにして、汁の量を減らしましょう。

2 塩味以外のアクセントを利用する

酢や柑橘果汁などの酸味は、少量の塩味を引き立ててくれます。唐辛子やこしょうなどの香辛料や油のコク、しょうがなどの香味野菜の風味、食材を焼いたときの香ばしさなども、味のアクセントとなり、塩分控え目でも満足感が得られます。献立を考える際には、これらを上手に取り入れましょう。

3 調味料を絡める方法を工夫する

肉や魚に下味をつけたり、調味液にとろみをつけたり、具材に調味料を絡める工夫をすることで、具材の表面にしっかり味がつくので、口に入れた時に味を感じやすく、満足感につながります。

【出典元：公益財団法人味の素ファンデーション
「ふれあいの赤いエプロンプロジェクト ありがとうレシピ集」から】



THE
AJINOMOTO
FOUNDATION

統計情報	世帯数 (戸)	男 性 (人)	女 性 (人)	合 計 (人)
令和4年7月末	1,159	1,401	1,421	2,822
前 月 比	0	-1	-3	-4
前年同月比	-12	-41	-63	-104

おきた子どもフェスティバル

教育文化部会では、子どもたちの可能性の発掘を目的に、おきた子どもフェスティバルを開催します！大東地域で活躍する子どもたちの発表をぜひ、この機会にご覧になってください。

日時	9月25日(日)
	開場 9時 発表 9時30分～正午
会場	大東バレーボール記念館
出演	・興田保育園(ダンス) ・大濤塾(空手) ・アルスノーバ(一輪車)
観覧	どなたでも無料でご覧いただけます
申込み	不要(当日受付)

一輪車の公演は **町内初!!**

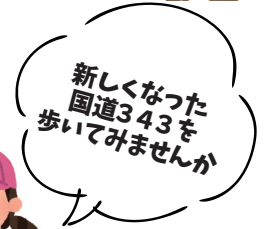


当日は空手と一輪車の
体験ができます！

第3回
R343コース

令和4年度

史跡巡り 健康づくりウォーキング



ウォーキングコース (約6km)

大東開発センター⇒《バス移動》⇒ 汲民市民センター⇒ (国道343号)⇒ 芭蕉句碑⇒
金鳥神社⇒ 大東支所 (トイレ休憩)⇒ 大東勤労者体育センター (伊達吉村公誕生地)⇒
《バス移動》⇒ 大東開発センター

雨天の場合はバレーボール記念館内 (屋内用運動靴持参)

申込・お問合せ / 興田地区振興会 ☎ 0191-74-2201

主催 / 興田地区振興会・興田市民センター 共催 / 興田地区福祉活動推進協議会・興田体育協会

そば打ち道場!

二八蕎麦 (ソバ8:麦2の意味) の打ち方を教わる全6回 (第1回目は開催済み) の講習会です。毎回参加できなくても、初心者でも大丈夫です。めざせ、そば打ち名人!

日 時	終了 6/18、7/16 9/17、11/19、1/21、2/18 (いずれも土曜日 18時から)
会 場	大東開発センター 調理実習室
費 用	1,000円 / 1回 (材料代)
講 師	伊東義洋さん (八日町)
持 ち 物	エプロン、三角巾 (手ぬぐい、バンダナ可)、手拭きタオル、マスク
募集人数	先着 16名 (1回あたり)



※そば打ち用の道具を持参しなくても大丈夫です。

申し込み問合せ 電話 74-2201 (興田地区振興会事務局)